

## 1人1日当たりのごみの排出量とごみ処理経費

平成28年度の市のごみ排出量は、平成27年度と比較して減少しています。1人1日当たりのごみ排出量（年間のごみ排出量を1年間の日数と彦根市の人口で割ったもの）は、895グラムとなりましたが、滋賀県内の他市町よりも多い状況は続いています。

	平成27年度	平成28年度
年間のごみ総排出量	39,892トン	36,877トン
市民1人1日当たりのごみ排出量	967グラム	895グラム
リサイクル率	15.6%	16.9%
ごみ処理経費（年間）	約14億5千万円	約14億7千万円

清掃センターのごみ焼却場などの各施設は、毎年補修や整備を実施するなど、機能低下や処理能力低下を最小限に抑えるように取り組んでいます。

そのため、現在の施設を安定して稼働していくために必要な経費（修繕費など）が増加しており、ごみ処理経費は、増加傾向にあります。

今年度、燃やすごみに含まれるごみの組成を調査したところ、リサイクルできる「紙類」や、食べることができるのに捨てられている「生ごみ（食品ロス）」が多く捨てられていることが分かりました。このような「もったいない」ごみを減らすことで、彦根市のごみはまだまだ減らすことができます。

ごみを減らすことは、ごみ処理施設を安定的に使うことにもつながります。皆様のご協力をお願いします。